

8月9日はバッグの日！日本で唯一かばんの神様を祀る場所 兵庫県・豊岡市内 柳の宮神社にて「かばん供養」8/9（火）実施 ～集まったかばん・財布は15点。一部はリユースするなどSDGsへ貢献～

一般社団法人豊岡鞆協会（住所：兵庫県豊岡市、会長：衣川 英生）は2022年8月9日（バッグの日）、全国各地から集められた、思い入れのあるかばんや財布を供養する「かばん供養」を、小田井縣（おだいあがた）神社内にある柳の宮神社（兵庫県豊岡市小田井町15番地6）にて実施します。



■集まったかばんや財布は15点。一部はリユースし、SDGsにも取り組みます

「鞆供養」は豊岡鞆協会が2022年3月から始めた取り組みで、今回で2回目の開催となります。SDGsへの取り組みの一環として、また、「思い出の詰まったかばんや財布は捨てられない」という声が当協会に寄せられていたことを受けて企画いたしました。実施場所は、日本で唯一かばんの神様を祀る柳の宮神社。第1回は、2022年3月12日（財布の日）に実施しました。交通事故から子供の頭部を守ったランドセルなども集まり、親御様の「息子のためにありがとう」と綴られた手紙も添えられていました。

2回目となる今回は、オンラインでの受付や、当協会に属する地元店舗や市外店舗協力のもと、かばん・財布合わせて15点（7月25日現在）が集まりました。祈祷後は、申込者の希望に沿って、破棄・リユースします。この取り組みは毎年3月12日と8月9日に定期的開催する予定です。日本一のかばんの産地として「作る」だけでなく、みなさまの大事なかばんをお預かりし、「ココロとモノの整理整頓」「新たな門出」のお手伝いができればと思っています。

■「かばん供養」実施概要

開催日時：2022年8月9日（火） 10時～10時30分

開催場所：小田井縣神社内の柳の宮神社

（兵庫県豊岡市兵庫豊岡市小田井町15番地6）

供養点数：かばん＝14点、財布＝1点（7月25日現在）

詳細URL：<https://toyooka-kaban.jp/memorial-service/>



※取材をご希望のメディア様はお手数をおかけしますが、2枚目のご出席返信シートに必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください

【豊岡鞆について】

「豊岡で生まれ、ものづくりの長い歴史と、職人の技術が生んだ、優れた鞆を消費者に安心して使っていただく」というコンセプトのもと、特許庁から2006年に認定を受けた地域ブランドです。豊岡市で作られたかばんの中でも兵庫県鞆工業組合に属し、組合が定めた基準を満たす認定企業によって生産され、さらに審査に合格した製品のみを「豊岡鞆」と認定しています。

ぜひ、貴社媒体でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。ご不明な点はお気軽にお問合せ下さいませ。

●取材に関するお問い合わせ●
一般社団法人 豊岡鞆協会

TEL：0796-23-7833 E-mail:toyooka@bag.or.jp

ご出席返信シート

【返信先FAX】 0796-24-2697

■「かばん供養」メディア取材のお知らせ■

日時：2022年8月9日(火)10時～10時30分（受付開始：9時45分）

場所：柳の宮神社（住所：兵庫県豊岡市兵庫県豊岡市小田井町15番地6）

※誠にお手数ではございますが8月8日(月)17時までに返信をお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

貴媒体名／番組名

御社名

掲載・放送予定日 2022年（ ）月（ ）日

御名前 計（ ）名

TEL／FAX

E-mail

当日携帯電話

御撮影 有（スチール／ムービー）・無

個別取材のご希望 有 ・ 無

備考